

SHINWA

FRESH FLASH

INFORMATION

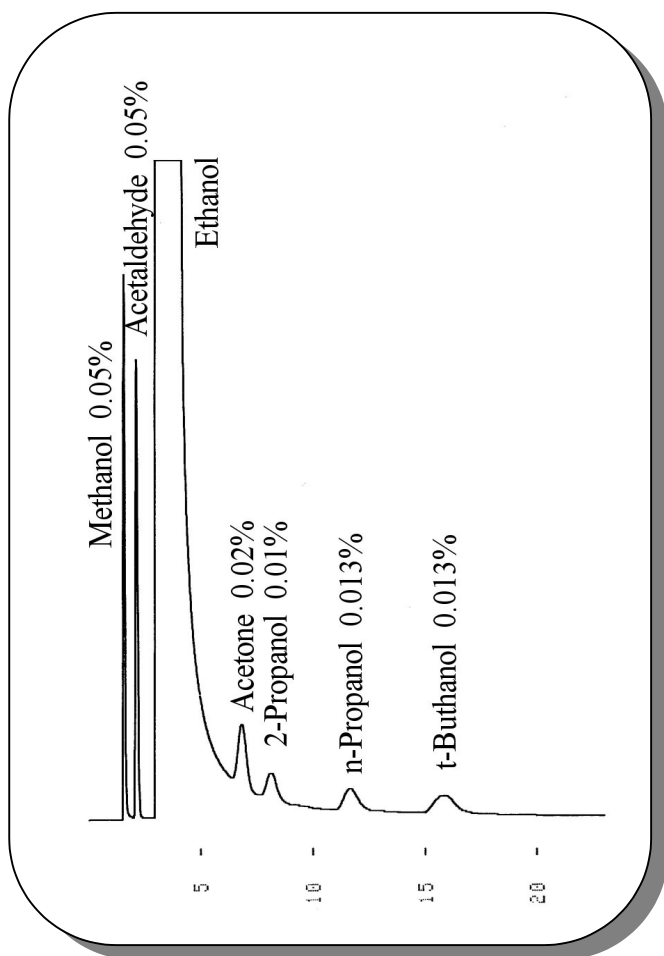
VOL.39, MAR.2003

Sunpak-A によるエタノール中の揮発性混在物の定量

Sunpak-A は、エチルベンゼン - ジビニルベンゼン構造を持つポリマー系充填剤です。

エタノール中の揮発性混在物の分析は、日本薬局方でエチルベンゼン - ジビニルベンゼン構造をもつ充填剤により分析することが定められています。

下図のクロマトグラムに示したように Sunpak-A を用いてエタノール中の揮発性混在物の分析が可能です。



分析条件

カラム	: 2.1m×3.2mm	ガラス
検出器	: F I D	
レンジ	: 10 ²	
A T T	: 3	
キャリアーガス	: N ₂	
キャリアー流量	: 50mL / min	
恒温槽温度	: 130	
検出器温度	: 230	
注入口温度	: 230	
試料注入量	: 1 μL	

その他の情報は、信和化工ホームページをご覧ください。

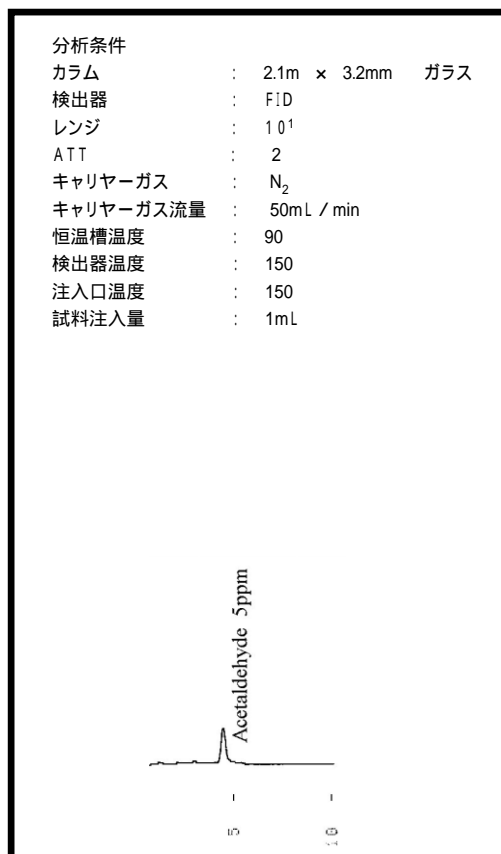
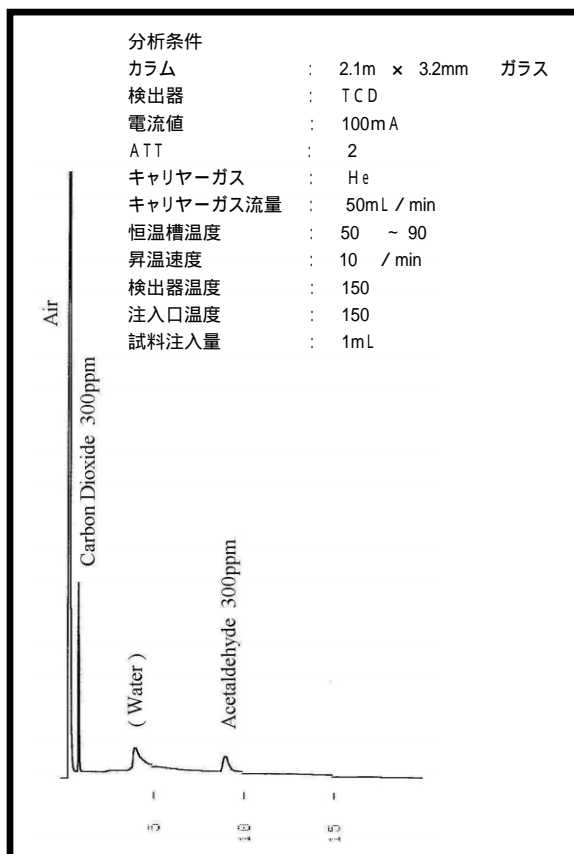


信和化工株式会社

〒612-8307 京都市伏見区景勝町50番地2
T E L 075-621-2360
F A X 075-602-2660
e-mail: info@shinwa-cpc.co.jp
U R L : <http://shinwa-cpc.co.jp/>

Sunpak-A によるアセトアルデヒドの分析

空気中の二酸化炭素とアセトアルデヒドを分析しました。二酸化炭素の分析にはTCDが必要で、この場合アセトアルデヒドの検出感度は低くなりますが、FIDでは低濃度検出も可能です。



仕様と価格

充填剤バルク

P/N	品名	最高使用温度	容量	価格(円)
S - 98	Sunpak-A 50/80	250	50ml	15,800

標準パックドカラム(エージングまで)

P/N	品名	カラムサイズ	価格(円)
ZS - 72	Sunpak - A 50/80	2.1m x 3.2mm ガラス	39,100

仕様及び価格は改良のため予告なく変更させていただくことがございます。予めご了承下さい。

発売元

取扱店



株式会社島津ジーエルシー 東日本営業部
〒110-0016 東京都台東区台東2-7-1 安藤ビル3F
TEL 03-5812-3821 FAX 03-5812-3827

株式会社島津ジーエルシー 西日本営業部
〒530-0038 大阪市北区紅梅町6-20 倉橋ビル4F
TEL 06-6242-2620 FAX 06-6357-0760

